



交通安全情報 No.11

タイヤの脱落事故防止

令和8年6月19日
北 警 察 署
交 通 第 一 課

今一度タイヤのナットの緩みがないか確認しましょう!

皆さんは夏タイヤに交換してから、タイヤのナット等の点検はされていますか？

点検しないと、ナットの緩み等によりタイヤが脱落し、交通事故につながってしまいます！

【タイヤ脱落事故の原因】

①タイヤの部品不備・交換時の作業不備

ホイールナットにサビが付着していたり、タイヤの部品に不備があることで脱落につながる恐れがあります。

また、タイヤ交換の際に規定の締め付けトルクで締め付けられていないことも原因の一つです。

②タイヤ交換後の整備不足

定期的にナットの緩みを確認する「増し締め」を行っていないなど、整備が不十分であることも脱落の原因です。



【タイヤの脱落事故を防止するには】

①トルクレンチ等の工具を使い、確実にナットが締め付けられているか確認しましょう！

また、ナットが錆びていたり、破損したりしていれば交換しましょう！

※特に左後輪は負荷がかかりやすく脱輪しやすい箇所です！

よく確認しましょう！

②規定距離を走行したら増し締めをしましょう！

50km～100kmが増し締めの目安！

③運行前点検を行いましょう！

- ・ 緩みがないか
- ・ 亀裂や損傷がないか
- ・ 錆びが出ていないか
- ・ ナットが外れている箇所はないか

等を運行前に確認しましょう！

